

仙台市議会だより

sendai city assembly

第162号

平成25年

第3回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp/>

2013年(平成25年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



2013 SENDAI 光のページェント

仙台の冬の風物詩である SENDAI 光のページェントが今年も、12月6日(金)から12月31日(火)まで開催されます。

(写真提供：SENDAI 光のページェント実行委員会)

復興公営住宅新築工事を含む 40 件の議案等を可決

10/4	9/24	9/20	9/18 ~10/3	9/18	9/17	9/11・ 12・13	9/9 ・10	9/3
本会議	常任委員会	本会議	決算等審査特別委員会	本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・常任委員会委員長報告 ・討論・議案の採決 ・請願、意見書の採決 ほか	・人事案件 ・決算等審査特別委員会委員長報告 ・追加議案の審査 (都市整備建設委員会)	・常任委員会委員長報告 ・先議議案の採決 ・追加議案の委員会付託	・決算等議案の審査	・追加議案説明	・決算等議案以外の審査	・一般質問18人	・代表質疑6人	・人事案件 ・調査特別委員会委員長報告 ・正副議長の選挙 ・各常任委員・議会運営委員 ・各調査特別委員の選任 ・議案の提案理由説明

定例会会期日程

就任にあたって 私たちは、9月の第3回定例会において、佐藤正昭前議長と木村勝好前副議長の退任を受け、それぞれ第53代議長ならびに第60代副議長に就任いたしました。東日本大震災から2年8ヶ月が過ぎ、本市は5年間の復興計画の折り返しを迎えました。これからも本市議会は、一日も早い復興の実現に向け、市民の皆さまに寄り添いながら全力を尽くしてまいります。

また、最終日には地方税財源の充実確保を求める件など、2件の意見書を全会一致で可決しました。



副議長
日下 富士夫



議長
西澤 啓文

市民のみなさまへ

また、歴代議長・副議長の志をしっかりと受け継ぎ、議会の一層の活性化に引き続き取り組んでまいりますので、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第3回定例会
今定例会では、復興関連の工事契約の締結や条例案等の審査のほか、大震災からの本格的な復興に取り組んだ平成24年度の決算を審査しました。

会派別所属議員

平成25年10月4日現在

自由民主党・仙台復興仙台	公明党仙台市議団	社会党仙台市議団	日本共産党仙台市議団
齋藤 範夫 岡部 恒司 庄司 充 橋本 啓一 跡部 薫 佐々木 両道 渡辺 博 柿沼 敏万 高橋 次男 鈴木 勇治 野田 啓文 田村 稔 やしろ 美香	鈴木 謙一 嶋中 昭一 菊地 貴志 小野寺 利裕 小田島 久美子 佐藤 和子 佐々木 真由美	石川 建治 相沢 和紀 ひぐち のりこ	嵯峨 則彰 花木 和子 ふるくぼ 和子 ふなやま 由美 高見 のり子 すげの 直子 庄司 あり

市民のみなさまへ 定例会会期日程 会派別所属議員	1面
主な議案の紹介 常任委員会審議の概要	2面
代表質疑	2・3面
一般質問 調査特別委員会委員長報告	4・5面
用語解説	5面
決算等審査特別委員会	6・7面
新委員の紹介 会派別議案等賛否一覧表 意見書・請願 次回定例会のお知らせ	8面

目次

主な議案の紹介

平成25年度補正予算 ○一般会計(主な補正項目)

- ・東日本大震災復興基金交付金(津波被災住宅再建支援分)の交付に伴い造成積立7億6000万円を追加するもの
- ・(仮称)中小企業支援策例の制定および起業家育成等の新たな産業政策立案に必要な調査等を行うため2300万円を計上するもの
- ・(仮称)国際センター駅周辺地区へ新展示施設を建設するため7億1258万4千円を計上するとともに債務負担行為を設定するもの
- ・地下鉄およびバスのIC乗車券導入助成に要する経費3億6449万4千円を追加するもの

- ・海岸公園災害復旧事業に係る実施設計を行うため6900万円を追加するもの

○特別会計(主な補正項目)

- ・宮城県道路公社出資に係る地方債について繰上償還等を行うため4億5500万円を追加するもの

○条例など

○新型インフルエENZA等対策本部

- 「新型インフルエENZA等対策特別措置法」の制定に伴い、仙台市新型インフルエENZA等対策本部に必要事項を定めるもの
- 児童福祉施設条例の一部改正
- 愛子保育所の位置を変更するとともに、提保育所および愛子保育所を廃止するもの
- 市営住宅条例の一部改正
- 復興のための市営住宅として田子西市営住宅、荒井東市営住宅等を設置し、上原市営住宅の1部を削除するもの

常任委員会 審議の概要

平成25年9月17日開催
(都市整備建設委員会は9月24日も開催)

都市整備建設委員会は9月24日も開催委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。

また、各議案名は、8面の会派別議案等賛否一覧表をご覧下さい。

(○は付託議案に対する質疑項目)

市民教育委員会

(第97・109・111号)

付託された学校条例の一部を改正する条例ほか3議案のうち、第97号議案は賛成多数で、その他3議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○新展示施設に関連した国際センターの施設整備事業について

経済環境委員会

(第97・98・115号)

付託された工事請負契約の締結に関する件ほか2議案のうち、第97号議案、第115号議案は賛成多数で、第98号議案は全会一致で原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○深沼漁港海岸防潮堤災害復旧工事の進捗状況について

健康福祉委員会

(第97・101・104号)

付託された3議案のうち、第97号議案、第104号議案は賛成多数で、第101号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

付託された意見書案は全会一致で議長に提出すべきものと決定しました。

都市整備建設委員会

(第97・100・105・106・112・118・124号)

付託された工事請負契約の締結に関する件ほか8議案のうち、第97号議案は賛成多数で、その他8議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○復興公営住宅への入居の配慮

○宅地被災地区の復旧工事における住民への適切な情報提供

○中小企業支援策例制定の目的

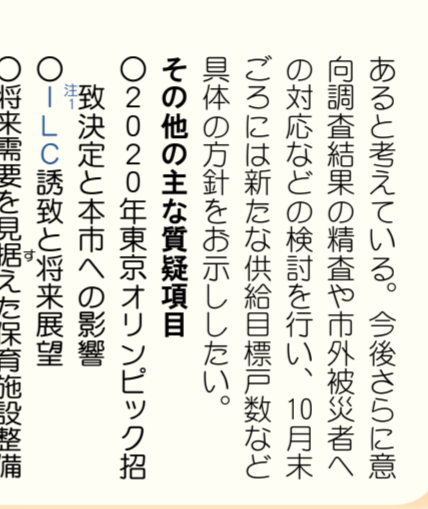
○復興の希望の光となる東京五輪開催への抱負と本市の役割

○歴史的な絆があるスペイン・セビリア市との交流再開を



市長選の所見と今後の市政運営について

市長は、市長選の結果をこのように受け止めている。また、市長には、復興に向けた強い舵取りを強く要望するところであるが、復興の加速化を図る決意と今後の市政運営について伺う。



問

市長は、市長選の結果をこのように受け止めている。また、市長には、復興に向けた強い舵取りを強く要望するところであるが、復興の加速化を図る決意と今後の市政運営について伺う。

答

投票率が低い水準にとまっただことは、大変残念な事態と考えている。今後、目指す市政の方

あると考えている。今後さらに意向調査結果の精査や市外被災者への対応などの検討を行い、10月末ごろには新たな供給目標戸数など具体的な方針をお示ししたい。

○2020年東京オリンピック招致決定と本市への影響

○IIC誘致と将来展望

○IIC誘致と将来展望

○将来需要を見据えた保育施設整備

○広瀬中学校の過大規模化解消を

代表質疑



東日本大震災からの着実な復興の推進を

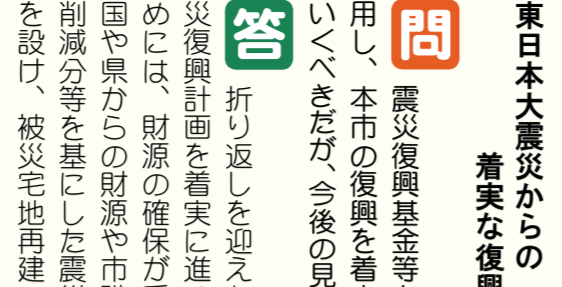
問

震災復興基金等を有効に活用し、本市の復興を着実に進めていくべきだが、今後の見通しを伺う。

農業者の復興支援、中小企業への利子補給等を行っている。今後、事業の進捗にあわせ、基金を活用した確かな財源措置を行ってきたい。

○豪雨や洪水等の風水害に対する防災対策

○近年、全国各地で局地的な豪雨や竜巻等が発生している。地域防災計画の見直しを適切に行い、風水害への備えを万全にすべきだが所見を伺う。



震災復興計画後半に向けての取り組み

問

市長が描く「新生・仙台」の実現には復興計画期間の後半である今後2年半が重要となる。被災者の生活再建に向けた、これからの取り組みについて伺う。



復興公営住宅の整備は、自力での住宅再建が困難な方や本市に避難している方の切実な声を受け止める必要がある。建設目標より入居希望世帯数が多い復興公営住宅の供給目標戸数の見直しについて所見を伺う。 問 復興公営住宅の整備は、自力での住宅再建が困難な方や本市に避難している方の切実な声を受け止める必要がある。建設目標より入居希望世帯数が多い復興公営住宅の供給目標戸数の見直しについて所見を伺う。

見えてくる。ふるさと仙台の再生や被災された方々の一日も早い生活再建を目指し、各種復興事業のさらなる加速化を進め、より多くの市民の皆さまが本市の復興を実感できるように全力で取り組んでいく。

○コンベンション誘致と復興の姿のPR

○国連防災世界会議の開催は東北の復興を世界にアピールする最大のチャンスである。コンベンション(大規模会議)施設等を活用した大型イベントの誘致の進め方について伺う。



復興事業の進捗と「新生・仙台」に向けた市長2期目の決意

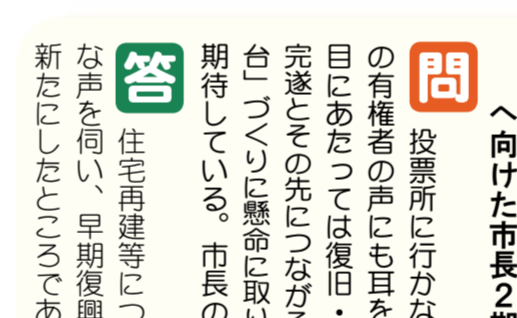
問

投票所に行かなかった7割の有権者の声にも目を傾け、2期目にあたっては復旧・復興事業の完遂とそれにつながる「新生・仙台」づくりを懸命に取り組むことを期待している。市長の決意を伺う。

復興の先を見据え行政改革改革を着実に実行し、本市が東北の中核としてその存在感を発揮できるように都市経営を心がけていきたい。

○市長が目指す市民との協働

○高齢化も進行する中、さまざまな立場の市民が市政に参画できる機会を積極的に拡大し、自立と共生のまちづくりを進めていくべきである。新たな市民協働指針の策定に向けての所見を伺う。



被災者の命・健康を守る市役を果たせ

問

医療費・介護利用料の免除打ち切りは被災者の命と健康に現実の危機をもたらしている。財源が本市まで到達する。原子力規制委員会でのシミュレーションは風向きの確率が低いと示しているだけに、原発再稼働は許さず廃炉にすべき。

付託された3議案のうち、第97号議案、第104号議案は賛成多数で、第101号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○復興の希望の光となる東京五輪開催への抱負と本市の役割

○歴史的な絆があるスペイン・セビリア市との交流再開を



復興事業の進捗と「新生・仙台」に向けた市長2期目の決意

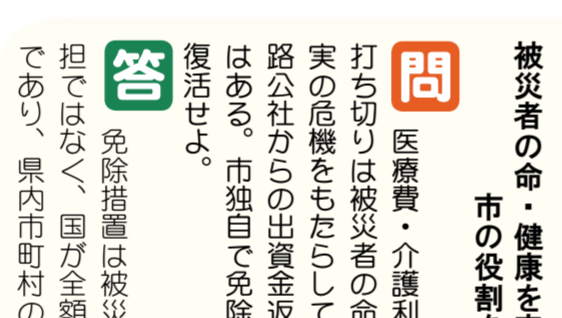
問

投票所に行かなかった7割の有権者の声にも目を傾け、2期目にあたっては復旧・復興事業の完遂とそれにつながる「新生・仙台」づくりを懸命に取り組むことを期待している。市長の決意を伺う。

全額財政支援を国に要望してきた。復興予算はまだまだ非常に厳しい状況にあると考えており、また本市の財政は出資金返還等の臨時的歳入は財政不足に充てられるなどの原則の下、運営している。今後とも県内市町村と連携し、国に強く働きかけたい。

○原子力発電所をなくし安心できる街に

○保育所待機児童解消に向け、公立保育所廃止を撤回し、保育所整備に真摯に取り組むべき



復興の先を見据え、仙台の成長を牽引する産業を育て、安定的な雇用の創出を促す。

問

市長は、選挙公約で新たな雇用の創出を掲げている。中小企業への支援や起業家の育成など、公約実現に向けての具体的な取り組みについて伺う。

付託された2議案のうち、第97号議案は賛成多数で、第98号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○深沼漁港海岸防潮堤災害復旧工事の進捗状況について

付託された工事請負契約の締結に関する件ほか2議案のうち、第97号議案、第115号議案は賛成多数で、第98号議案は全会一致で原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○深沼漁港海岸防潮堤災害復旧工事の進捗状況について



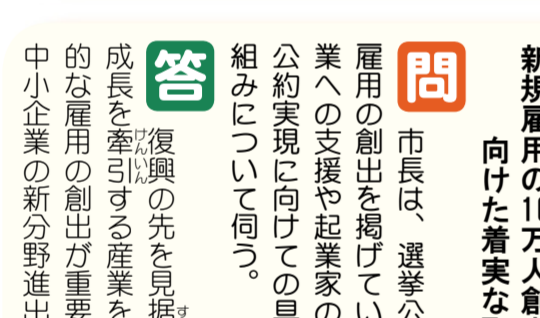
復興の先を見据え、仙台の成長を牽引する産業を育て、安定的な雇用の創出を促す。

問

市長は、選挙公約で新たな雇用の創出を掲げている。中小企業への支援や起業家の育成など、公約実現に向けての具体的な取り組みについて伺う。



世界会議の開催を成功させるその実績をアピールしたい。また国際会議や学会等の開催に加え、企業展示や産業見本市等のイベントの開催が可能となることから積



復興の先を見据え、仙台の成長を牽引する産業を育て、安定的な雇用の創出を促す。

問

市長は、選挙公約で新たな雇用の創出を掲げている。中小企業への支援や起業家の育成など、公約実現に向けての具体的な取り組みについて伺う。

付託された3議案のうち、第97号議案、第104号議案は賛成多数で、第101号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○復興の希望の光となる東京五輪開催への抱負と本市の役割

○歴史的な絆があるスペイン・セビリア市との交流再開を

新委員の紹介

平成25年10月4日現在
(◎委員長 ○副委員長)

東外線・まちづくり促進 調査特別委員会

地下鉄東西線の利用促進を図るとともに、基幹交通の整備による沿線の地域のまちづくりを促進し、あわせて総合交通体系の確立を図ることを目的とする。

- ◎齋藤 範夫
- 佐藤 わか子
- 伊藤 新治郎
- 大泉 鉄之助
- 小山 勇朗
- 鈴木 勇治
- 木村 好裕
- 小野寺 利裕
- 高見 裕子
- 佐藤 昭子
- 岡部 恒司

地域経済活性化 調査特別委員会

地域資源を活用した交流人口の拡大など、都市の魅力や活力を高めることにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

- ◎ひなやま 由美
- 菅原 健
- 柳橋 邦彦
- 佐々木 両道
- 嵯峨 正俊
- 大槻 裕子
- 田村 穂
- 嶋中 貴志
- 跡部 貴志
- 小野寺 敬信
- 渡辺 敬信

エネルギー政策 調査特別委員会

低炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの導入を図るとともに、既存エネルギーを含む総合的なエネルギー政策の推進を図ることを目的とする。

- ◎高橋 次男
- 相沢 和紀
- 庄司 俊充
- 渡辺 公一
- 赤間 次彦
- 野田 譲
- 鎌田 行
- 佐々木 真由美
- ひなやま 和子
- 加藤 けんいち
- 早坂 あつし

防災・減災推進 調査特別委員会

東日本大震災の経験をもとに、仙台市地域防災計画に基づく地域の防災・減災力の強化に向けた取り組みを推進していくことを目的とする。

- ◎安孫子 雅浩
- 花沼 則彰
- 柿沼 敏万
- 鈴木 繁一
- 菊地 昭一
- 日下 富士夫
- 石川 建治
- 小田島 久美子
- やしろ 美香
- 小野寺 淳一
- 庄司 あかり

次世代育成 調査特別委員会

次代の社会を担う子どもたちが、豊かな人間性と能力をばぐみ、健康やかに育つことのできる地域社会の形成に資することを目的とする。

- ◎橋本 啓一
- 鈴木 広康
- 渡辺 博文
- 西澤 啓文
- 佐藤 和子
- ひなやま 和子
- 岡本 あき子
- 加藤 けんいち
- 菊地 崇良
- すげの 直子
- 及川 英樹

総務財政 委員会

所管 総務企画局
復興事業局
財政局
消防局ほか

- ◎菅原 健
- 渡辺 敬信
- 柳橋 邦彦
- 大泉 鉄之助
- 鈴木 勇朗
- 小山 勇朗
- 嵯峨 勇
- 渡辺 博
- 野田 譲
- 鎌田 行
- すげの 直子

市民教育 委員会

所管 市民局
教育委員会

- ◎跡部 薫
- 佐藤 和子
- 渡辺 公一
- 鈴木 勇治
- 日下 富士夫
- 赤間 次彦
- ひなやま 和子
- 嶋中 貴志
- 加藤 和彦
- ひなやま 和子
- 早坂 あつし

健康福祉 委員会

所管 健康福祉局
子供未来局
市立病院

- ◎相沢 和紀
- 佐々木 真由美
- 柿沼 敏万
- 佐々木 両道
- 佐藤 和子
- 西澤 啓文
- 花沼 則彰
- 鈴木 広康
- 安孫子 雅浩
- ひなやま 由美
- 及川 英樹

経済環境 委員会

所管 環境局
経済局
農業委員会
ガソ局

- ◎小野寺 健
- やしろ 美香
- 田村 穂
- 石川 建治
- 佐藤 正昭
- 岡部 恒司
- 小田島 久美子
- 小野寺 淳一
- 橋本 啓一
- 加藤 けんいち
- 庄司 あかり

都市整備建設 委員会

所管 都市整備局
建設局
水道局
交通局

- ◎岡本 あき子
- 高見 和子
- 伊藤 新治郎
- 高橋 次男
- 庄司 俊充
- 大槻 裕子
- 菊地 昭一
- 木村 好裕
- 斎藤 昭夫
- 小野寺 淳一
- 菊地 崇良

議会運営 委員会

所管 議会運営に
関する事項

- ◎岡本 あき子
- 加藤 けんいち
- 相沢 和紀
- 小田島 久美子
- 鎌田 行
- やしろ 美香
- 跡部 薫
- 橋本 啓一
- ひなやま 由美
- 菅原 健
- 小野寺 健

広報 委員会

所管 議会広報に
関する事項

- ◎鎌田 城行
- 加藤 けんいち
- 菊地 崇良
- 渡辺 敬信
- 跡部 薫
- 佐々木 真由美
- すげの 直子
- ひなやま 和子

会派別議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数							採決結果
	自由民主党 (12)	市民フォーラム (9)	復興仙台 (9)	公明党 (8)	日本共産党 (7)	社民党 (5)	みんなの党 (4)	
平成24年度決算案	○	○	○	○	○	○	○	認定
補正予算案	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例制定案	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	○	○	○	○	○	○	○	採択
議員提案等	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対

意見書

意見書第5号
認定こども園の認定権限の移譲を
求める件
意見書第6号
「地方税財源の充実確保」を求める
件

請願

《採択となった請願》
第1号請願
「認定こども園の認定権限の移譲
を求める意見書」の提出を求める
件
請願者 仙台市私立幼稚園連合会
会長 鎌田 文恵

市議会を 傍聴してみませんか

仙台市議会の本会議および
委員会等については、ごな
でも簡単な手続きで傍聴する
ことができます。議会開催日
当日、議事堂までお越しくだ
さい。
また、議会のテレビ中継を
市役所本庁舎市民のへや、各
区役所・総合支所1階ロビー
において行っており、同時に
インターネットでもライブ中
継しております。

平成25年第4回定例
会は、12月2日(月)
に開会の予定です。